

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0027

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月1日		(月)	19:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-3号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置									
	発生場所	#3R/B					2019/3/28	2019/3/28	2019/3/28		
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/8	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	メモ欄参照		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	不燃物(金属類、足場材他)	B	01	D	B	1 m ²	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有	0.2 mSv/h
	2	不燃物(コンクリートガラ他)	B	02	D	B	1 m ²	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有	0.2 mSv/h
	3	可燃物(紙類、キムタオル等)	A	01	D	B	1 m ²	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有	0.2 mSv/h
4	難燃物(養生シート類他)	C	02	D	B	1 m ²	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β α 有	0.1 mSv/h	
5						m ²					

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
測定器管理番号: F1-ICW-168、F1-ICWBL-69、F1-α -056 β 汚染Max値100Kcpm以上有り α 汚染Max値2000cpm

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0058
調整後保管日時				2019年4月1日 19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.14	mSv/h			固体庫9棟地下2階	2019/4/1 18:39	6 m ³		2018ZK-01857	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

内容物は全て、6m3コンテナ(2018ZK-01857)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

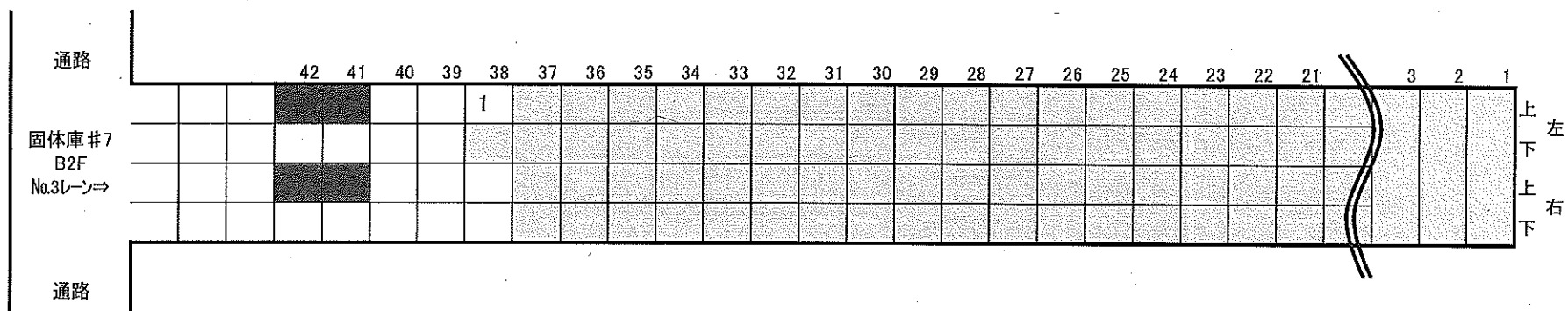
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

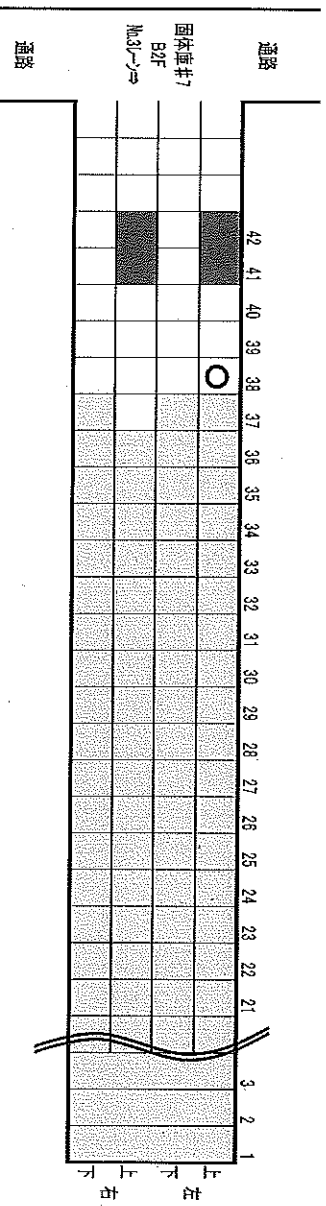
2019年4月1日(月) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	4967	2018ZK-01857	3号機R/B	-	-	-	-	0.14	1.70	7-3-38 -左上	可燃物(α 汚染)
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

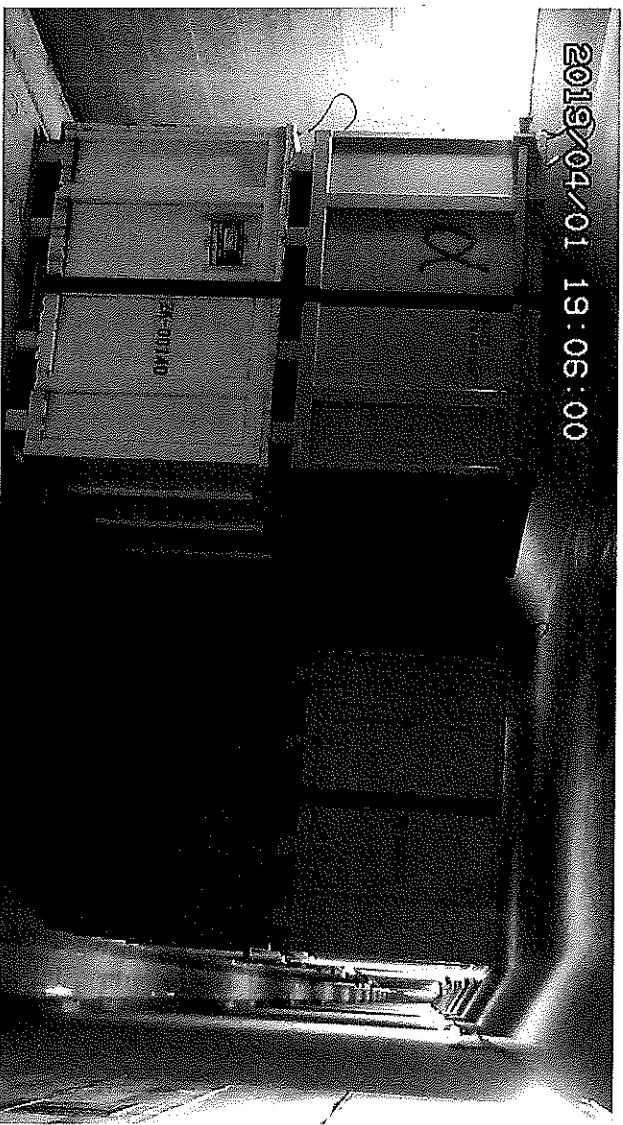


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月1日(月)	
運搬ID	4967	備考
コンテナ番号	2018ZK-01857	可燃物(α汚染)
解体場所	3号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.14 mSv/h	
重量	1.70 t	
配置場所	7-3-38 -左上	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月2日		(火)	19:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ						2019/4/1	2019/4/1	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/30	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01855			B 10 D A	4 m ³	0.04 mSv/h	20 mSv/h	無	
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	1) 【2018 ZK-01855】6m3コンテナ内容物: オペフロ 金属ガラ 及び 附着コンクリートガラ 2) 前回夜間運搬日 2019, 3, 28									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0062
				2019/4/1
調整後保管日時		2019年4月2日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

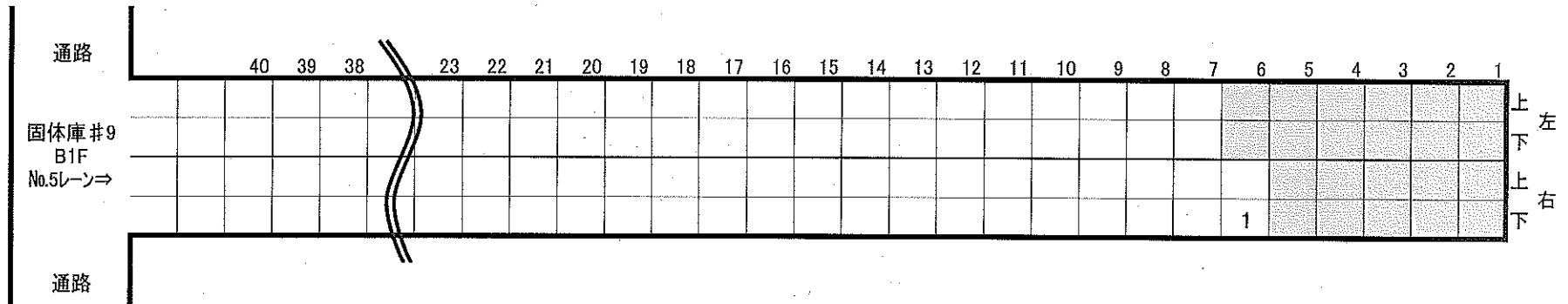
保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01855	0.01 mSv/h	5.9 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/4/2 18:20	6 m ³		2018ZK-01855	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

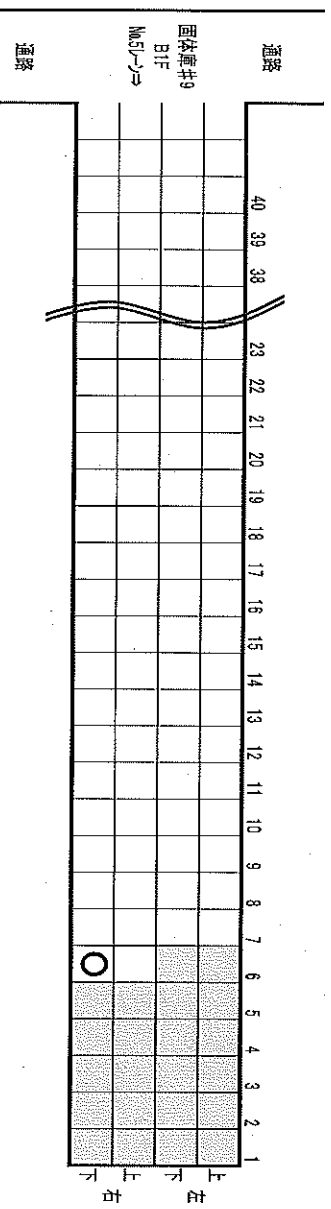
2019年4月2日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	4973	2018ZK-01855	1号機建屋	-	-	-	-	5.90	1.90	9-B1-5-6 -右下	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

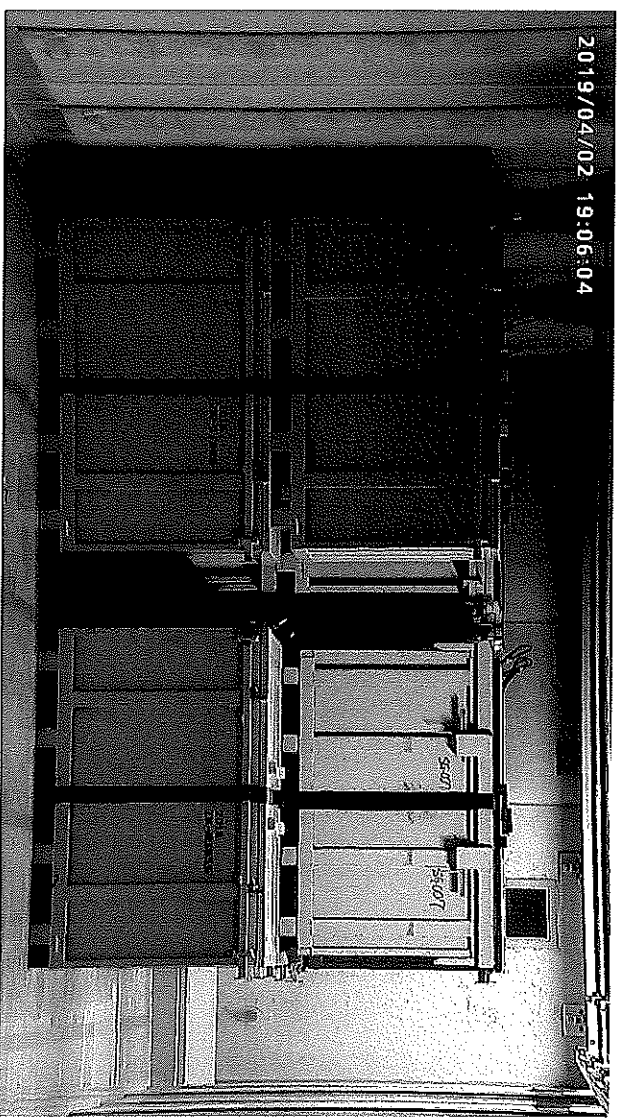


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月2日(火)	
運搬ID	4973	備考
コンテナ番号	2018ZK-01855	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	5.90 mSv/h	
重量	1.90 t	
配置場所	9-B1-5-6-右下	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年4月9日		(火)	19:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ(8a-9a, K-L, オペフロ面)					2019/4/4	2019/4/4	2019/4/4	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/4	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-33		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01843			B 10 D A	5 m ³	0.02 mSv/h	3 mSv/h	無	
2					m ³					
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					
メモ	1)【2018 ZK-01843】内容物:オペフロ金属ガラ / 附着コンクリートガラ類 (殿コンテナ HG-01) 2)前回夜間運搬日 2019, 4, 02									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0086
				2019/4/5
調整後保管日時		2019年4月9日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01843	0.01 mSv/h	1.3 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/4/9 19:15	6 m ³		2018ZK-01843	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月9日		(火)	19:00	承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	1号機オペフロ(8a-9a,K-L,オペフロ面)					2019/4/8	2019/4/8	2019/4/8
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/7	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	FI-ICWBL-108
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	6m3コンテナ: SG-008	B	10	D	A	4 m ³	0.04 mSv/h	50 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
1)【SG-008】6m3コンテナ内容物:コンクリートガラ 2)前回夜間運搬日 2019, 4, 02									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0102
				2019/4/8
調整後保管日時		2019年4月9日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

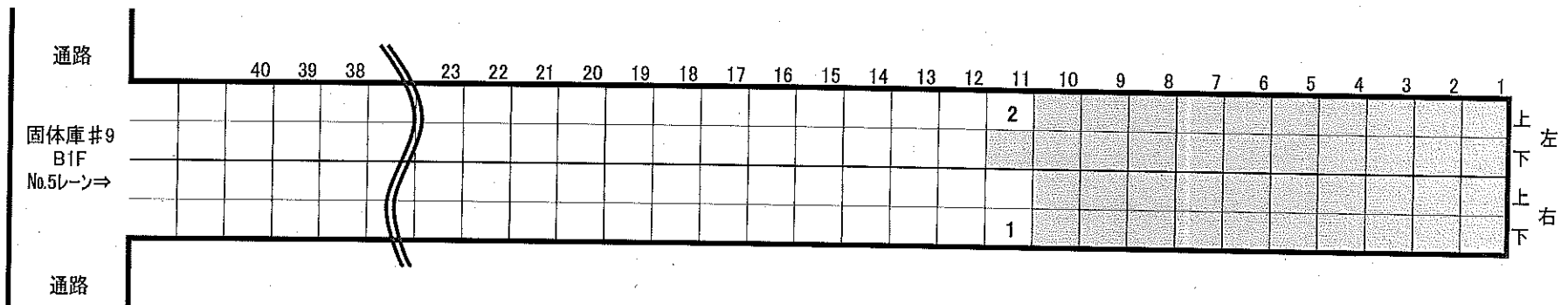
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: SG-008	0.01	mSv/h	21	mSv/h			固体庫9棟地下1階	2019/4/9 19:41	6 m ³		SG-008	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

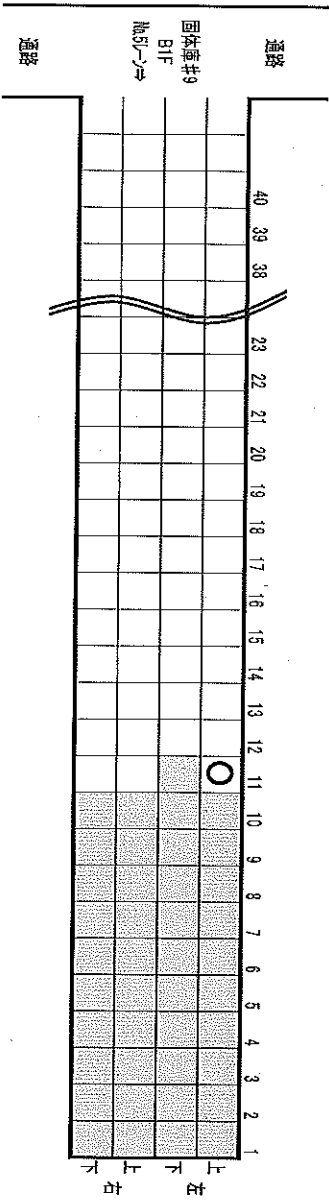
2019年4月9日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量				表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h				mSv/h	t		
1	5027	2018ZK-01843	1号機建屋	-	-	-	-	-	1.30	1.80	9-B1-5-11 -左上	不燃物
2	5028	SG-008	1号機建屋	-	-	-	-	-	21.00	3.20	9-B1-5-11 -右下	不燃物
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月9日(火)	
運搬ID	5027	備考
コンテナ番号	2018ZK-01843	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	1.30 mSv/h	
重量	1.80 t	
配置場所	9-B1-5-11 -左上	

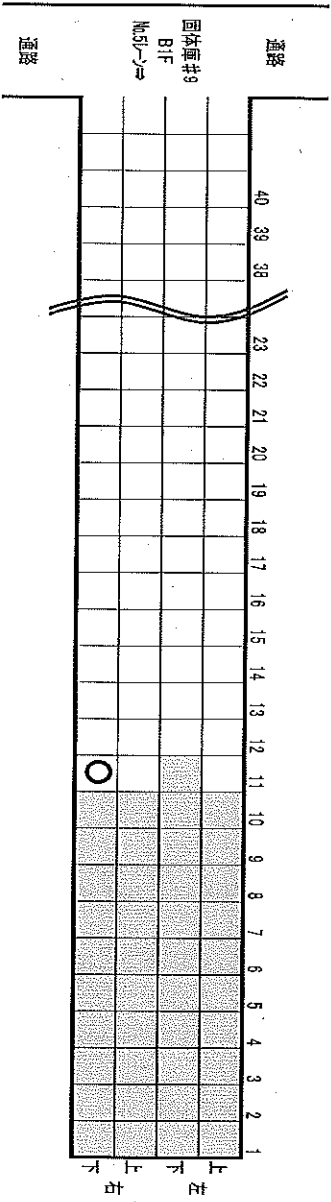


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月9日(火)	備考
運搬ID	5028	不燃物
コンテナ番号	SG-008	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	21.00 mSv/h	
重量	3.20 t	
配置場所	9-B1-5-11 -右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
									5027	5018	5009	5000	4986	4950	4934	4899	4890	4874	4870	上	左
									5026	5017	5008	4994	4985	4949	4933	4898	4883	4873	4869	下	左
										5025	5016	5002	4993	4984	4936	4901	4893	4876	4872	上	右
									5028	5024	5010	5001	4992	4973	4935	4900	4891	4875	4871	下	右

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0043

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F HTI,PMB,サイトバンカ地下スラッジ調査							
	発生場所	プロセス主建屋、高温焼却設備建屋他							
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/3/26		測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	
							管理番号	F1-IGWBL-9	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③					β + γ 線量率
	1	紙・ウエス	A	04	W	B	1 m ²	0.01 mSv/h	4 mSv/h
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β α 有
3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	β α 有
4	難燃シート類	C	02	D	B	1.5 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β α 有
5	難燃物その他	C	04	D	B	0.5 m ²	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β α 有
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 α 有:550cpm									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0098
				2019/4/8
調整後保管日時		2019年4月10日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.11	mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/4/10 19:10	6 m ³		2018ZK-01848	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01848)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③										
	6	金属ガラ	B	01	D	B	0.1	m ³	0.01	mSv/h	0.015	mSv/h	$\beta \alpha$ 有	0.05	mSv/h
	7	不燃物その他	B	10	D	B	0.9	m ³	0.01	mSv/h	0.02	mSv/h	$\beta \alpha$ 有	0.1	mSv/h
	8						m ³								
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2019	—	04	—	0098

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0025

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	19:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-2号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置									
	発生場所	1号機 R/W/B B1FL				2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5			
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/1	測定者			測定器名	β、γ用電離箱				
					管理番号	F1-ICWBL-140					
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③			β + γ 線量率				
1	土砂類	B	04	D	A	0.2 m	0.03 mSv/h	1.2 mSv/h	β 有	1.2 mSv/h	
2	ビニールシート	A	02	W	B	0.5 m	0.03 mSv/h	0.6 mSv/h	β 有	0.6 mSv/h	
3						m					
4						m					
5						m					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0099
				2019/4/8
調整後保管日時		2019年4月10日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/4/10 18:35	6 m		2018ZK-01700	1
								m			
								m			
								m			
								m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01700)に収納した。
廃2019-04-0100および廃2019-04-0101と同一コンテナに混載収納

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	10	—
				01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	15	—		
				01 難燃物	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0027

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	19:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-3号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置								
	発生場所	1号機 Rw/B B1FL					2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/1	測定者			測定器名	β、γ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-140
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	キムタオル	A	01	W	B	0.7 m	0.03 mSv/h	3.5 mSv/h	β 有
2	不燃その他(白シート)	B	10	W	B	0.3 m	0.03 mSv/h	1.2 mSv/h	β 有	1.2 mSv/h
3						m				
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0100
				2019/4/8
調整後保管日時		2019年4月10日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/4/10 18:35	6 m		2018ZK-01700	1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01700)に収納した。
廃2019-04-0099および廃2019-04-0101と、同一コンテナに混載収納。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0027

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年4月10日		(水)	19:00	承認	審査	作成						
	作業件名	1F-3号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置												
	発生場所	#3R/B				2019/4/5	2019/4/5	2019/4/5						
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員	TEL								
	元請会社				担当者	TEL								
	線量測定年月日	2019/4/1	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	メモ欄参照						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無						
		①	②	③				β + γ 線量率						
1	不燃物(金属類、足場材他)	B	01	D	B	2	m ²	0.1	mSv/h	5.1	mSv/h	β 有	5.1	mSv/h
2	不燃物(コンクリートガラ他)	B	02	D	B	0.5	m ²	0.1	mSv/h	0.3	mSv/h	β 有	0.3	mSv/h
3	可燃物(紙類、キムタオル等)	A	01	D	B	1	m ²	0.1	mSv/h	1.5	mSv/h	β 有	1.5	mSv/h
4	難燃物(養生シート類他)	C	02	D	B	0.5	m ²	0.1	mSv/h	1.5	mSv/h	β 有	1.5	mSv/h
5							m ²							
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 測定器管理番号: F1-ICW-168、F1-ICWBL-69、F1-α-056 β 汚染Max値100Kcpm以上有り α 汚染無し														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0101
				2019/4/8
調整後保管日時		2019年4月10日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月10日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.07	mSv/h			固体庫7, 8棟	2019/4/10 18:35	6	m ³	2018ZK-01700	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

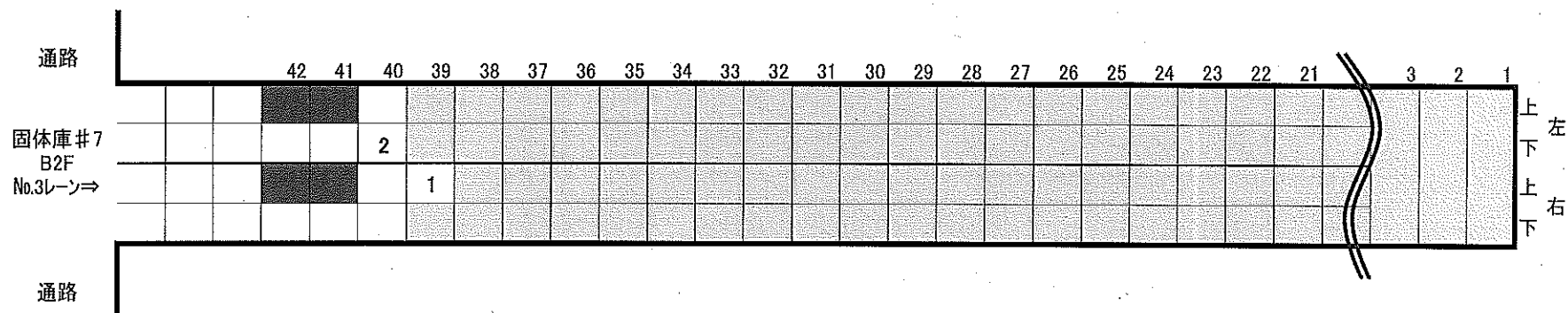
メモ 保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01700)に収納した。
廃2019-04-0099および廃2019-04-0100と同一コンテナに混載収納。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

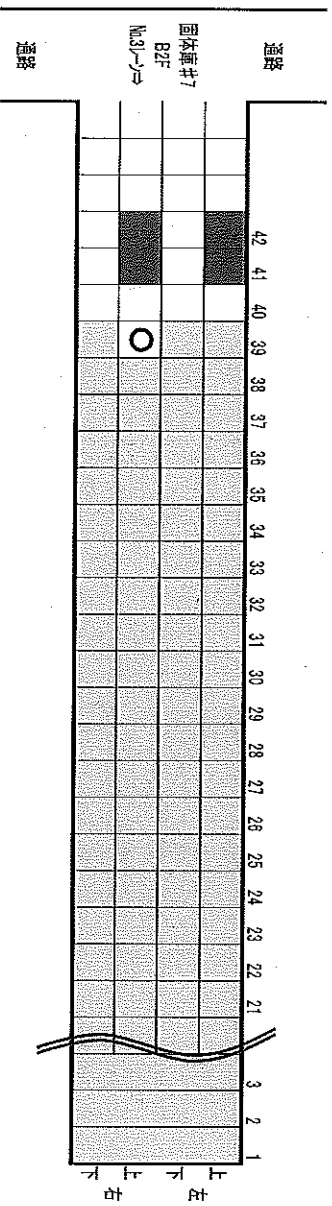
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

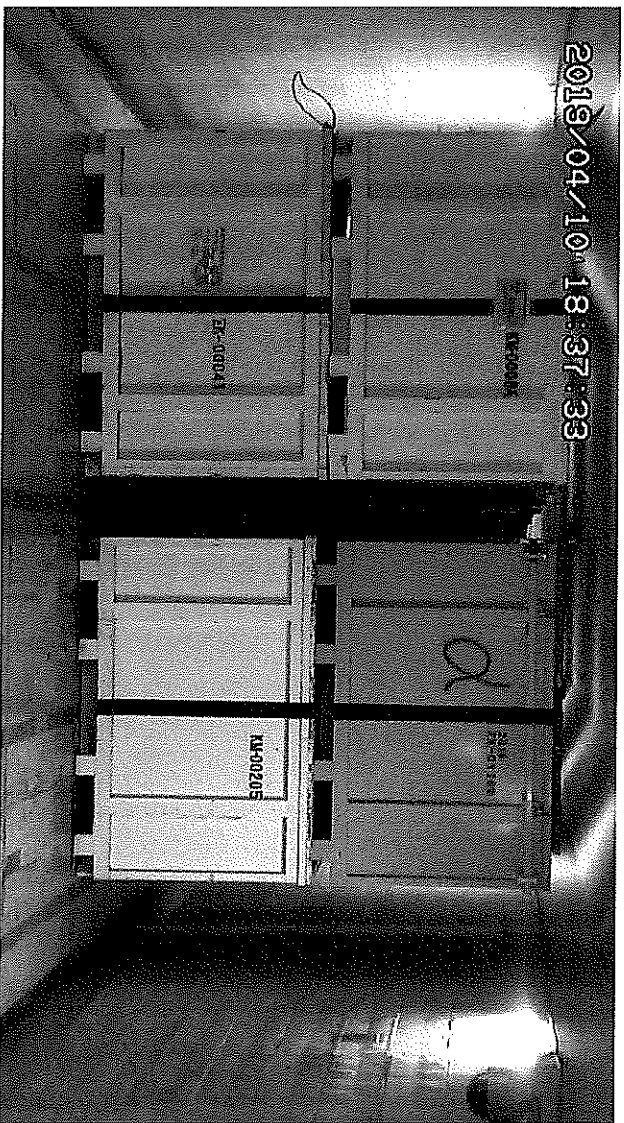
[illegible]

固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月10日(水)	
運搬ID	5037	備考
コンテナ番号	2018ZK-01700	可燃物(α汚染)
解体場所	フロセス主建屋他	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.08 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	7-3-39-右上	

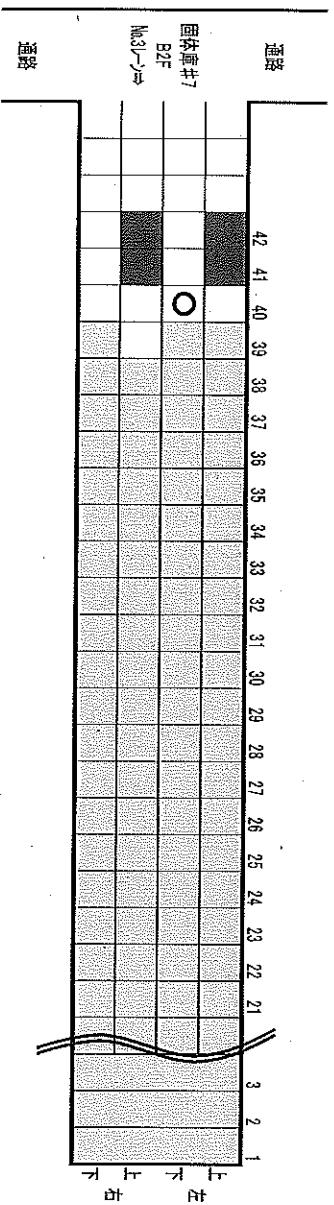


写真

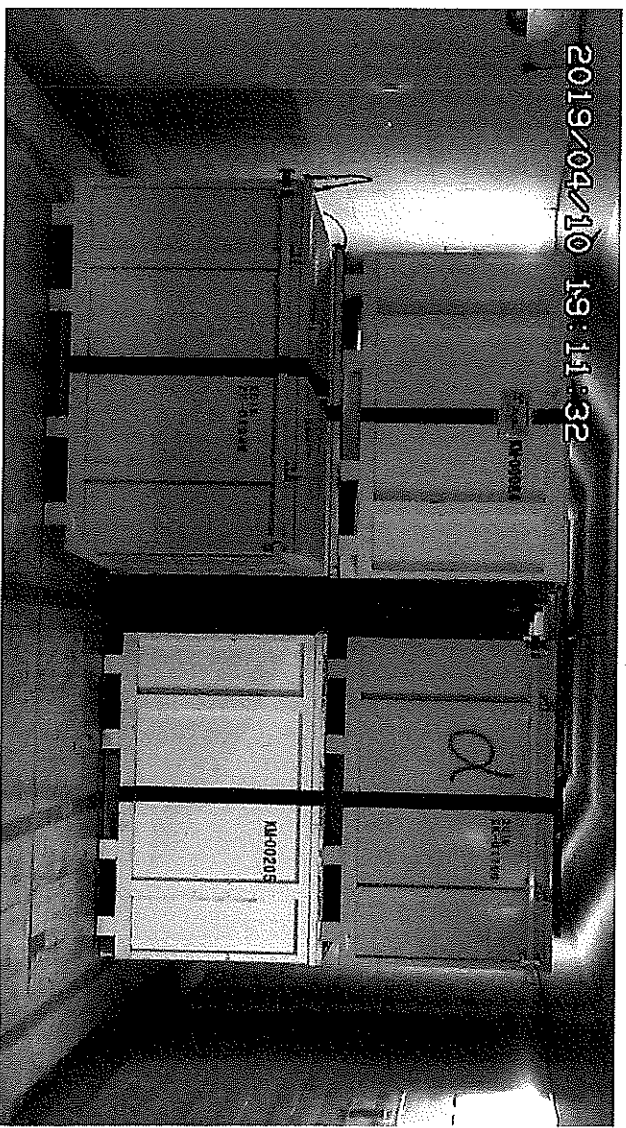


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月10日(水)	備考 可燃物
運搬ID	5038	
コンテナ番号	2018ZK-01848	
解体場所	1号機Rw/B他	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.11 mSv/h	
重量	2.10 t	
配置場所	7-3-40 - 左下	



写真



瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0121
				2019/4/10
調整後保管日時		2019年4月11日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月11日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年4月11日		(木)	19:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ(8a-9a,K-L,オペフロ面)				2019/4/10	2019/4/10	2019/4/10		
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/4/10	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-108		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3コンテナ : SG-016	B	10	D	A	4 m ³	0.04 mSv/h	60 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	1) 【SG-016】6m3コンテナ内容物 : オペフロ コンクリートガラ 2) 前回夜間運搬日 2019, 4, 09									

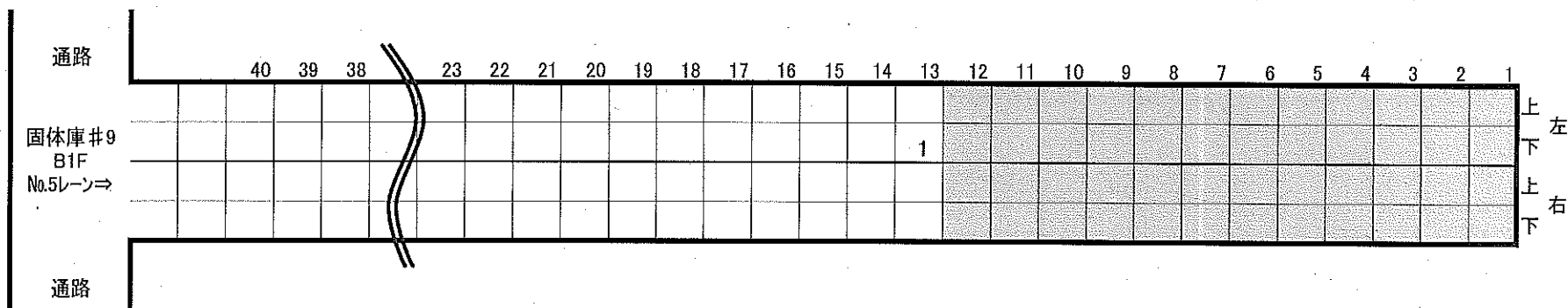
保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : SG-016	0.01	mSv/h	20	mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/4/11 19:07	6 m ³		SG-016	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

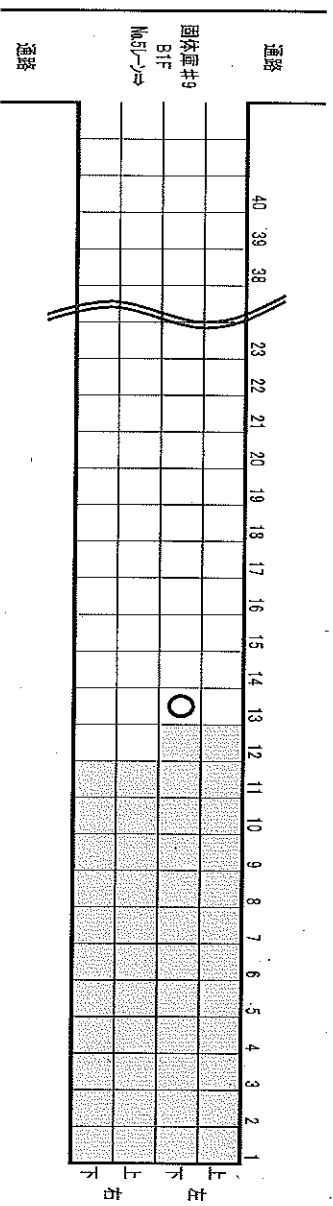
2019年4月11日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	5041	SG-016	1号機建屋	-	-	-	-	20.00	3.10	9-B1-5-13 -左下	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月11日(木)	
運搬ID	5041	備考
コンテナ番号	SG-016	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	20.00 mSv/h	
重量	3.10 t	
配置場所	9-B1-5-13-左下	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年4月15日		(月)	19:00	承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	1号機 オペフロ(8a-9a,K-Lオペフロ面)				2019/4/12	2019/4/12	2019/4/12			
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者			測定器名	電離箱	管理番号			
	F1-ICWBL-109										
	No.	保管物名	※カテゴリ		①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01844	B	10	D	A	5	m ³	0.06 mSv/h	20 mSv/h	無	
2							m ³				
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
1) 2018 ZK-01844 : オペフロ金属ガラ・附着コンクリートガラ 2) 前回夜間運搬日 2019, 4, 11											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0149
				2019/4/12
調整後保管日時		2019年4月15日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年4月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01844	0.01 mSv/h	4.7 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/4/15 18:48	6 m ³		2018ZK-01844	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

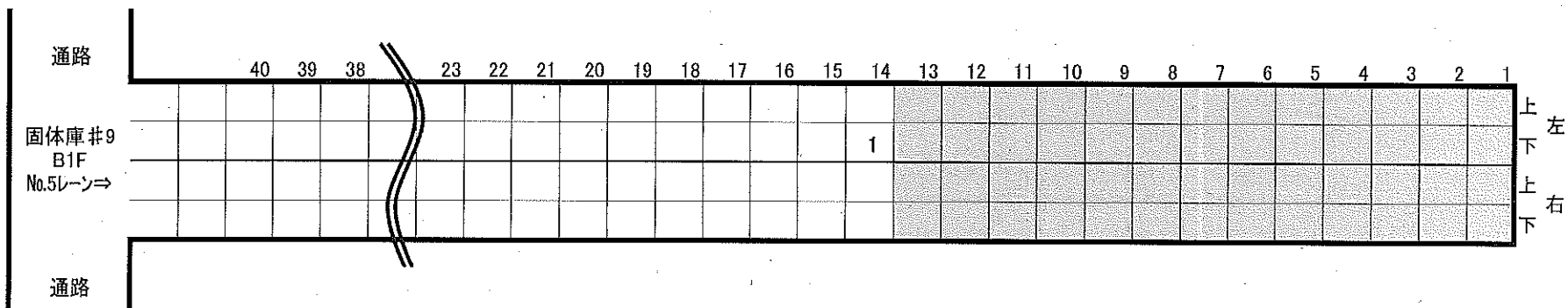
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

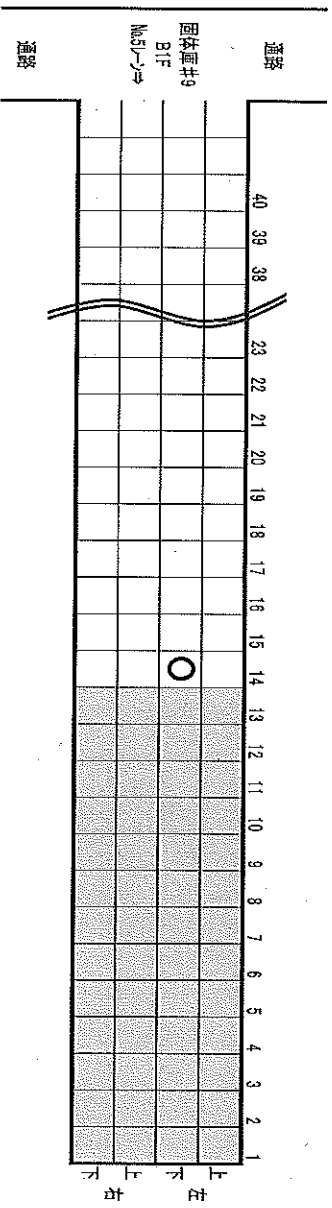
2019年4月15日(月) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量				表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h				mSv/h	t		
1	5056	2018ZK-01844	1号機建屋	—	—	—	—	—	4.70	2.50	9-B1-5-14 -左下	不燃物
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

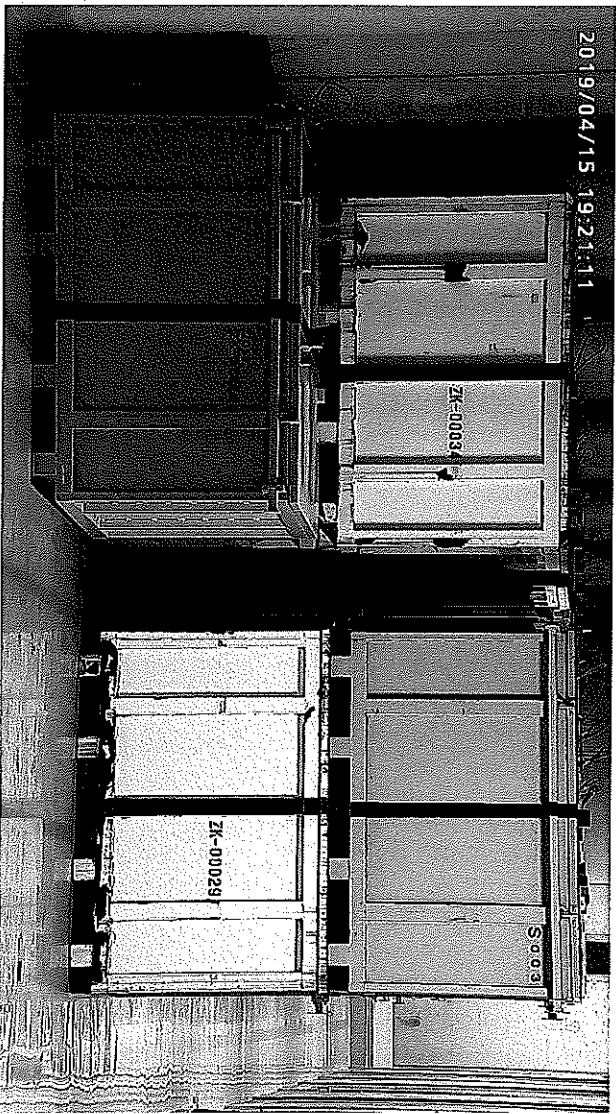


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月15日(月)	備考 不燃物	
運搬ID	5056		
コンテナ番号	2018ZK-01844		
解体場所	1号機建屋		
現場サーベイ時線量	- mSv/h		
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h		
	- mSv/h		
	- mSv/h		
表面線量率	4.70 mSv/h		
重量	2.50 t		
配置場所	9-B1-5-14-左下		



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1			
							5048	5036	5027	5018	5009	5000	4986	4950	4934	4899	4890	4874	4870	上	左	
						5056	5041	5035	5026	5017	5008	4994	4985	4949	4933	4898	4883	4873	4869	下		
							5050	5040	5034	5025	5016	5002	4993	4984	4936	4901	4893	4876	4872	上		右
							5049	5039	5028	5024	5010	5001	4992	4973	4935	4900	4891	4875	4871	下		

[illegible]

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	04	—	0171
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年4月24日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年4月24日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年4月24日		(水)	19:00	承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事									
	発生場所	1号機 オペフロ (8a-9a,M-N)				2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23			
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-144			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3コンテナ : SG-021		B	10	D	A	3.5 m ³	0.04 mSv/h	60 mSv/h	無
	2							m ³			
	3							m ³			
4							m ³				
5							m ³				
メモ	1)【SG-021】6m3コンテナ内容物 : オペフロ コンガラ 2)前日夜間運搬日 2019. 4. 15										

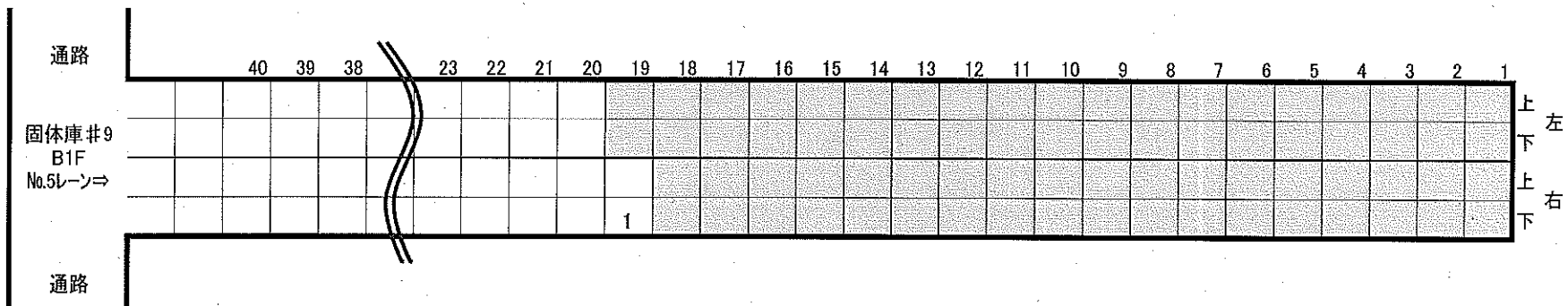
保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : SG-021	0.01 mSv/h	8 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/4/24 18:25	6 m ³		SG-021	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木	02 伐採木(幹・根)	03 —	04 —	05 —
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

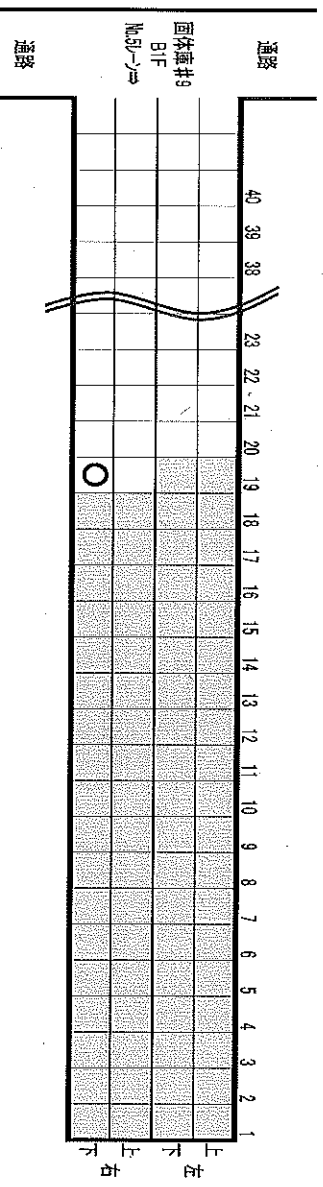
2019年4月24日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	5111	SG021	1号機建屋	-	-	-	-	-	8.00	3.40	9-B1-5-19 -右下	不燃物
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年4月24日(水)	備考
運搬ID	5111	不燃物
コンテナ番号	SG021	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	8.00 mSv/h	
重量	3.40 t	
配置場所	9-B1-5-19 -右下	



写真



